

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Prostate, 67: 933-942, 2007	Immunological evaluation of neoadjuvant peptide vaccination before radical prostatectomy for patients with localized prostate cancer	Noguchi M, et al	Urology
脳と精神の医学	fMRIによる急性期及び回復期の統合失調症者における表情認知の研究	井上雅之 (共著者: 安倍等思)	(画像診断センター)
日獨医報	脳血管障害の治療選択における画像診断の現状	安倍等思	画像診断センター
日獨医報	肝胆膵領域における高精細CT AngiographyとCT Cholangiographyの有用性	内田政史	放射線科
Radiat Med	MR imaging of thymic epithelial tumors: correlation with World Health Organization classification	Atsuo Inoue (共著者: 藤本公則)	(画像診断センター)
Radiat Med	Factors contributing to blood-brain barrier disruption following intracarotid injection of nonionic iodinated contrast medium for cerebral angiography: experimental study in rabbits	Yusuke Uchiyama	放射線科
J Compt Assist Tomogr	High-resolution computed tomographic angiography/computed tomographic cholangiography image fusion of the hepatobiliary system	Masafumi Uchida	放射線科
Asian Journal Oral Maxillofacial Surgery	Argon Plasma Coagulation Therapy for Oral Leukoplakia	Osamu Iwamoto	歯科口腔医療センター
The Kurume Medical Journal	Immunohistochemical Expression of Mina53 and ki67 Proteins in Human Primary Gingival Squamous Cell Carcinoma	KEITARO KURATO	歯科口腔医療センター

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載にあたって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。
2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 加納 龍彦			
管理担当者氏名	診療関係 各診療科部長(別紙1)	管理関係 事務部長	島 靖彦	
	保管場所	分類方法		
診療に関する諸記録 診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約	各診療科の 医局資料室 病院資料室 セミアクティブカルテ室 診療情報管理室 外部倉庫	病歴資料については、カルテ・エックス線フィルムその他ともに入院・外来別に、入院については各診療科一連番号を付番 外来についてはID番号にて整理して診療科別分散管理を行っている。 平成15年4月1日に退院した患者の入院診療記録については、診療情報管理室にて管理を行っている。		
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	病院管理課		
	高度の医療の提供の実績	病院管理課		
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	病院管理課		
	高度の医療の研修の実績	病院管理課		
	閲覧実績	病院管理課		
	紹介患者に対する医療提供の実績	病院管理課		
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	病院管理課及び薬剤部		
	規則第9条の23及び第11条各号に掲げる体制確保の状況	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全管理部	
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染制御部	
		医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全管理部	
		当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全管理部	
		医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理部	
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	管理課	
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理部 管理課	
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況		医療安全管理部		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(別紙1)

管理担当者一覧

診療科	閲覧担当者氏名	診療科	閲覧担当者氏名
呼吸器・神経・膠原病内科	相澤 久道	泌尿器科	松岡 啓
消化器内科	佐田 通夫	産婦人科	嘉村 敏治
心臓・血管内科	今泉 勉	眼科	山川 良治
腎臓内科	奥田 誠也	耳鼻咽喉科	中島 格
内分泌代謝内科	山田 研太郎	放射線科	早瀬 尚文
血液内科	岡村 孝	歯科口腔医療センター	楠川 仁悟
精神神経科	内村 直尚	麻酔科	加納 龍彦
小児科	松石 豊次郎	高度救命救急センター	坂本 照夫
外科	白水 和雄	呼吸器病センター	相澤 久道
	青柳 成明	消化器病センター	佐田 通夫
整形外科	永田 見生	循環器病センター	青柳 成明
形成外科	清川 兼輔	内科総合外来	山田 研太郎
脳神経外科	重森 稔	乳腺外科・一般外科総合外来	白水 和雄
小児外科	八木 実	薬剤部	永田 見生
皮膚科	橋本 隆		

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 加納 龍彦
閲覧担当者氏名	診療関係 各診療科部長(別紙2) 管理関係 事務部長 島 靖彦
閲覧の求めに応じる場所	病院会議室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延 0 件
閲覧者別	医師	延 0 件
	歯科医師	延 0 件
	国	延 0 件
	地方公共団体	延 0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	70.4%	算定期間	平成18年4月1日～平成19年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数	17,353	人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	22,952	人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	1,384	人
	D: 初診の患者の数	36,298	人

(注)1 「紹介率」欄は、A、B、C、の和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(別紙2)

閲覧担当者一覧

診療科	閲覧担当者氏名	診療科	閲覧担当者氏名
呼吸器・神経・膠原病内科	相澤 久道	泌尿器科	松岡 啓
消化器内科	佐田 通夫	産婦人科	嘉村 敏治
心臓・血管内科	今泉 勉	眼科	山川 良治
腎臓内科	奥田 誠也	耳鼻咽喉科	中島 格
内分泌代謝内科	山田 研太郎	放射線科	早瀬 尚文
血液内科	岡村 孝	歯科口腔医療センター	楠川 仁悟
精神神経科	内村 直尚	麻酔科	加納 龍彦
小児科	松石 豊次郎	高度救命救急センター	坂本 照夫
外科	白水 和雄	呼吸器病センター	相澤 久道
	青柳 成明	消化器病センター	佐田 通夫
整形外科	永田 見生	循環器病センター	青柳 成明
形成外科	清川 兼輔	内科総合外来	山田 研太郎
脳神経外科	重森 稔	乳腺外科・一般外科総合外来	白水 和雄
小児外科	八木 実	薬剤部	永田 見生
皮膚科	橋本 隆		

規則第9条の23及び第11条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	(有) (1名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	(有) (1名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	(有) ・ 無
・所属職員：専任(1)名 兼任()名 ・活動の主な内容： ・医療安全管理対策の立案・計画 ・医療安全管理対策の情報収集と提供 ・医療安全管理対策マニュアルを見直し、追加修正 ・インシデントレポートの提出と分析・フィードバック ・安全対策ポスター提示 ・医療安全管理対策の研修を企画実施	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	(有) ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	(有) ・ 無
指針の主な内容： ・医療機関における安全管理に関する基本的考え方 ・医療に係る安全管理のための委員会その他医療機関の組織に関する基本的事項 ・安全管理のための職員研修に関する基本方針 ・医療機関における事故報告等の医療に係る安全確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針 ・医療事故発生時の対応に関する基本方針 ・患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針 ・患者からの相談への対応に関する基本方針 ・その他医療安全の推進のために必要な基本方針	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 11 回
活動の主な内容： ・事故等の原因究明、患者・家族への説明などの対応状況についての確認・指導 ・インシデントの情報収集・分析・再発防止対策立案・フィードバック ・病棟視察・点検し、改善策の徹底、マニュアル遵守・周知徹底を図る ・医療安全に係る連絡調整 ・医療安全対策の推進	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の開催状況	年 8 回
・研修の主な内容： 全職員対象 5月8日・・・「インフォームド・コンセントの重要性」講師：前田正一先生 9月8日・・・「患者と医療者とのコミュニケーション」講師：岩崎瑞枝先生 6月21日、8月23日、10月18日、12月13日・・・「放射線取扱研修会」 講師：井上浩義先生、早瀬尚文先生、佐川公矯先生 11月8日・・・「みんなで考えよう医療事故防止対策」ビデオ放映 2月27日・・・「転倒転落防止・投薬事故防止」看護部安全委員会委員 その他 新採用者オリエンテーション、輸液・シリンジポンプ勉強会、 医療機器の電氣的安全性、人工呼吸器関連	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	(有) ・ 無
・医療機関内における事故報告等の整備 ・その他の改善のための方策の主な内容： ・患者参加型の安全対策マニュアル ・標準手順書の作成 ・物品の統一化 ・部門間のルール・規則化 ・情報伝達(記載方法、ITの活用) ・事故事例等の活用	

平成18年度TQM職員研修一覧

研修区分	開催日	対象職員	参加人数	時間	内容
第1回TQM(NST)	平成18年 4月25日(火)	全職種	55	1時間	「2005年度NST活動の経過報告」
第2回TQM(安全)	平成18年 5月 8日(月)	全職種	361	1.5時間	「インフォームドコンセントについて」:前田正一(東京大学大学院医学系研究科)
第3回TQM(パス)	平成18年 5月19日(金)	全職種	187	1時間	廃棄物の取扱い、個人情報保護法について
第4回TQM(感染・NST)	平成18年 5月26日(金)	全職種	302	1.5時間	1「平成17年度感染管理大賞授賞式」 2「平成17年度リンクナース活動報告」:教育、感染技術、サーベイランス、環境管理、職業感染各グループ 3「NSTに必要な栄養知識」:田中芳明先生(小児外科)
放射線安全取扱研修 (4回同内容で開催)	① 平成18年6月21日	全職種	204	1.5時間	「法令と放射線物質の安全取扱いについて」:井上浩義教授
	② 平成18年6月23日	全職種	348	1.5時間	「医療放射線の安全取扱いについて」:早淵尚文教授
	③ 平成18年10月18日	全職種	471	1.5時間	「放射線安全管理システムについて」:佐川公嬌教授
	④ 平成18年12月13日	全職種	530	1.5時間	
第5回TQM(パス・NST)	平成18年 6月27日(火)	全職種	230	1.5時間	「放射線療法と看護ケア」・「口腔ケア」
第6回TQM(NST)	平成18年 7月25日(火)	全職種	138	1時間	「消化器疾患の栄養管理」:居石哲治先生(消化器内科) 「胆膵領域癌術後の管理」:石川博人先生(外科)
第7回TQM(安全)	平成18年 9月 8日(金)	採用の看護	167	1.5時間	「患者と医療者のコミュニケーション」:岩崎端枝(化学技術振興機構研究員)
第8回TQM(パス・NST)	平成18年 9月26日(火)	全職種	173	1.5時間	「せん妄の理解-治療と対応について」:恵紙英昭(精神神経科) 「サプリメント(健康食品)と薬の関係」:松本浩一(薬剤師) 「精神科治療とカウンセリング」:高松真理(心理療法士)
平成18年度久留米大学病院 院内救急蘇生法講習会	平成18年10月13日(金)	全職種	200	1時間	「AEDを用いた心肺蘇生法」:最初純平(救命救急センター)
	平成18年10月14日(土)	希望者	110	4時間	「BLS(一次救命処置)+AED実習」
	平成18年10月21日(土)	BSL講習 会受講者	96	4時間×2	「ICLS(二次救命処置)実習」
第9回TQM(パス・NST)	平成18年10月20日	全職種	121	1.5時間	「診療記録としてのクリニカルパス」:松隈孝文(診療情報士) 「患者さんにあった食事の選び方」:大塚由香里(栄養部) 「食事オーダーと入院食事療養費」:下川忠弘(情報システム室)
褥瘡対策講習会	平成18年10月23日	全職種	153	1時間	「褥瘡ハイリスク患者ケア加算の対応について」:海田真治子
第10回TQM(安全・NST)	平成18年11月28日	全職種	229	1.6時間	「みんなで考えよう医療事故防止対策」:ビデオ放映(企画 東京大学医学部附属病院) 「医療訴訟の現状と対策」:小林弘幸(順天堂大学医学部 病院管理学教授)
第11回TQM(感染・褥瘡)	平成18年12月12日	全職種	211	1.5時間	「褥瘡ハイリスク患者ケア加算の対応について」:海田真治子 感染(演題未定)
第12回TQM(パス)	平成19年1月19日	全職種	139	1.5時間	パス大会
第13回TQM(安全・NST)	平成19年2月27日	全職種	203	1.5時間	・「転倒転落防止・投薬事故防止」:看護部安全委員会活動報告 ・「再吸収する臓器としての腎」:腎臓内科 医師 玉置清志
第14回TQM	平成19年3月16日	全職種	96	1.5時間	TQM大会(各委員会より、「TQMとは」)大会

平成18年度看護部研修

研修区分	開催日	対象職員	参加人数	時間	内容
看護部オリエンテーション	平成18年4月5日	新採用の 看護師	55	1時間	医療安全について。インシデントレポート(記入基準):(GRM)
	6日			1時間	院内感染について (看護部)
	7日			1時間 2時間	廃棄物の取扱い、個人情報保護法について 演習「採血」
看護部新人研修	平成18年4月25日	新採用の 看護師	50	3.5時間	輸血について(臨床検査部) クリニカルパスについて(看護部) 処方箋の見方・麻薬について(看護部)
看護部新人研修	平成18年5月16日 17日	新採用の 看護師	41	3.5時間	演習「輸血の取り扱いについて」 演習「麻薬の取り扱いについて」 「ヒヤリハット」グループワーク
看護部新人研修	平成18年6月5日	新採用の 看護師	51	3.5時間	「これだけは知っておきたい、ポータブル撮影・MRI検査」:坂口太郎(画像診断セ) 「新人看護師のストレスマネジメント」:豊増功次(健康、科学スポーツセンター)
看護部新人研修	平成19年1月23日	新採用の 看護師	48	3.5時間	・1年目を振り返って・1年目看護師のインシデント分析報告 ・ヒヤリ、ハット! KYTにて
輸液・シリンジポンプ 勉強会	平成18年5月5日	新採用の 看護師 各病棟の 指導者	90	1.5時間	輸液ポンプ、シリンジポンプの取り扱い方 (臨床工学センター技師長:戸畑裕志)
	15日			1.5時間	
	16日 17日			1.5時間	
臨床工学セミナー	平成18年6月12日	看護師	85	1時間	医療機器の電気の安全性
	14日			1時間	(臨床工学センター技師長:戸畑裕志)
	平成18年6月19日			1時間	医療ガス使用時の安全性
	22日			1時間	(臨床工学センター技師長:戸畑裕志)
臨床工学セミナー 人工呼吸器関連勉強会	閉止得18年9月4日	看護師 6回コース	25	2.5時間	人工呼吸器と感染制御 (臨床工学センター技師長:戸畑裕志)
	6日			2.5時間	
	11日			2.5時間	
	13日			2.5時間	
	20日 25日			2.5時間	
	平成18年10月2日	看護師 6回コース	22	2.5時間	人工呼吸器と感染制御 (臨床工学センター技師長:戸畑裕志)
	4日			2.5時間	
	11日			2.5時間	
	16日			2.5時間	
	18日 23日			2.5時間	
看護部研修	平成18年4月20日	看護師	266	1時間	「病院の方針」:病院長 前田 久雄 「看護部の方針」:看護部長 大坪明美
	平成18年5月18日	看護師	256	1時間	「現在の医療情勢と病院の現状」三浦武博(病院事務部長) 「診療報酬について」樋口洋光(医事課次長)
	平成18年6月15日	看護師	243	1時間	「災害医療の現状」:山下典雄(救命センター) 「災害派遣医療チーム(DMAT)研修に参加して」久保田倫代、梅木道(看護師)
	平成18年7月13日	看護師	188	1時間	「臨床実習における看護技術の学習レベル」:野村志保子(看護学科長)
	平成18年9月14日	看護師	176	1時間	寝たきり予防に向けて 「ベッド上での関節・筋力の運動」
	平成18年10月12日	看護師	233	1時間	「ストレスと上手く付き合う」:豊増功次(健康・スポーツ科学センター)
	平成18年11月22日	看護師	159	1時間	「癒しの食事:「とりすぎ」と「不足」は健康の敵」
	平成18年12月14日	看護師	206	1時間	「逝去時の対応について」
	平成19年1月18日	看護師	187	1時間	「看護研究発表(院外発表分)」
	平成19年2月15日	看護師	222	1時間	「院内急変時の対応」
平成19年3月19日	看護師	186	1時間	18年度 学会・研究会 発表報告	
計			3044		

診療部研修

研修区分	開催日	対象職員	参加人数	時間	内容
臨床研修医オリエンテ (前期)	平成18年4月3日 4日	新規臨床研	58	0.5時間	院内感染対策
				0.5時間	処方箋と医薬品の取扱い
				20分	カルテ及び診断書の書き方
				60分	輸血療法について
				30分	久留米大学病院の医療安全管理について
				40分	医療事故を防ぐために
				2時間	採血(技術演習) その他
臨床研修医オリエンテ (後期)	平成18年9月19日	臨床研修医	58	2.5時間	保険・安全・感染について(院内講師) その他
計			116		